

「応急手当講習会」開催しました

平成26年4月3日（木）にさいたま市北消防署の救急隊員の皆様を講師に迎え、「応急手当講習会」を開催いたしました。当日は、助産院スタッフだけではなく助産院の近隣にお住まいの方々にもご参加いただきました。

まずは、資料をもとに私たちが傷病者に出会った時に何ができるのか、一次救命処置の重要性の説明を受けました。119番通報をしてから救急車が到着するまでに全国平均で約8分かかるとのことでした。それまでの間、現場にいる私たちが救命処置に携わることで、その方の社会復帰の可能性を高めるということから、改めて今日の講座の大切さを実感しました。



その後、人形を使って心臓マッサージ、人工呼吸、そしてAEDの使い方を体験しました。一つひとつのやり方はもちろん、安全確認や周りの人に声をかけるといった基本的なことも丁寧に教えて頂きました。



参加者の方からは、「心臓マッサージはとても体力を使う。一人ではできないことだから、仲間が必要。地域の人たちとこうして受講することに意味があると思った」や「以前も受講したことがあるが忘れてしまっていることもあった。繰り返し体験することが大事だと感じた」といった声が寄せられました。

年に一度、さいたま助産院の地域貢献活動（さいたま助産院 友の会）として、継続していきたいと思いますので、ご興味のある方はご参加ください。

（文責：小林知子）